

学校名：横浜市立川和東小学校

担当教科：小学校教諭

氏名：吉田 里々香

## 1. 今回の研修における目的やねらい

「JICA 教師海外研修（カンボジア）で開発途上国における国際協力の現場を実際に体験することを通じて、途上国の現状や開発課題について考え、その経験を授業に生かす。世界のつながりに気づき、ニュースや時事問題を扱いながら、それらと他の問題のつながりや自分たちとのつながりを知ること、自分には何ができるか・今何をすべきか考える授業実践をする。」という目的をもって研修に参加しました。研修前は、どの分野で開発途上国の現状を伝えていくのか定まっていなかったのですが、一緒に同行した先生方やカンボジアで活動している方との話を聞いていくなかで、形が定まってきました。子どもたちの興味・関心を踏まえ、開発途上国の現状と自国をつなげた実践ができるようにしていきたいと思います。

## 2. 目的やねらいがどのくらい達成されたか

研修でカンボジアの多くの情勢を知ることができました。例えば、戦争（内戦）・貧困の問題・伝統文化の後退に対する復興活動・人材の育成・教育の問題・政治基盤の弱さなどです。カンボジアと日本を比較することで見えてくる日本の問題点にも気づかされました。内容を整理し、子どもに分かりやすいかたちで示していきたいと思います。

また、子どもたちの興味関心をひくよう、事前にアンケートを実施し、質問したいことを聞くなどの準備をしてきました。どの方も質問に丁寧に答えていただきとても嬉しかったです。

## 3. カンボジア国から学んだこと

肥沃な土地でたくさんの農産物がとれるカンボジアにとっても魅力を感じました。道中のいたるところにサトウヤシやヤシの木が生い茂っており、土壌の豊かさが目に見えてわかりました。それと同時に都市部と農村部の落差にも驚きました。なぜ、このような落差が生まれてしまうのだろうと考えたとき、カンボジアの政治が安定していないこと、戦争の傷跡がまだ根深く残っていること、支援に頼りきってしまっているところ、それらが発展の阻害要因になっていることを学びました。

また、カンボジアでボランティア活動をしている多くの日本人に出会ったことはとても驚きでした。小学校教員養成校、地雷/不発弾撤去作業、孤児院などで私たちの見えないところで多くの日本人が働いていました。なかなか日本のメディアでそのような活動をしている人たちに焦点を当てないのはとても残念であると感じ、またそのような人たちの活躍をぜひ子どもたちにも伝えていきたいなと私自身の教育の視点を見直すきっかけになりました。

## 4. 今回の研修経験をどのように教育活動に活用しようと思っているか

様々な研修の中、特に印象的だった「援助」について今年は焦点をあて教育活動を展開しようと思います。研修で出会った様々な人の話や写真を教材として使っていきたいです。教室に山積みになった電子ピアノや棚の中にしまったままの鍵盤ハーモニカなど、援助とは何かを子どもたちと一緒に考えていきたいです。「手助け（支援）しすぎて、働く意欲などを奪っていないか」とカンボジアの方や、ボランティアしている方が言っていたのには深く考えさせられました。

## 5. 今回の研修に参加してよかったことや、よりよくするための提案

社会科や英語科の先生など、様々な校種の方との意見交換はとても参考になりました。国内事前研修では、カンボジアの基礎知識だけでなく、開発教育の取り入れ方なども学習し、とても勉強になりました。海外研修では、日本からだと見えない世界の情勢などたくさんのことを学びました。特に感じたのは、今まではどこか遠い国の話だと感じていた戦争が身近に感じられるようになったことです。戦後50年以上も戦争（内戦）もない日本がどれだけ素晴らしいのかも実感でき、また今日の日本の問題にも危機感を感じるようになりました。

よりよくするための提案として強いてあげるならば、時間を決めての意見交換タイムがもっとあればと思いました。移動時間中などで、様々な意見交換がありました。どこかでまとまった時間を設けて全員で実施できればよいと思います。その際、特定の人が話すのではなく、全員が話せるよう工夫した話し合いができるよう配慮することも大切だと思います。

## 6. その他研修全般を通じての感想・意見など

JICA横浜・カンボジアの関係者のみなさんをはじめ、一緒に研修に参加したみなさんには感謝の気持ちでいっぱいです。短い期間でこれだけの内容を学べたことは、みなさんのお力添えのおかげです。どうもありがとうございました。

## 7. 今後の本研修参加者へのアドバイス等

体調管理、臨機応変で柔軟な態度、協調していく姿勢など基本的にみなさんが仕事上気をつけていることで大丈夫だと思います。現地の言葉ですが、簡単な挨拶はしっかりと覚えていくとコミュニケーションの幅がぐっと広がると思います。